様式第６号

施策評価表

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（課長等）	29 年 10 月 1 日
２次評価日（部長等）	29 年 10 月 4 日

１ 施策の概要

施策名	観光の振興			コード	2-3
この施策の主な内容（細施策）	(1)特色ある観光の推進 (2)観光受け入れ体制の整備 (3)岡谷ブランドの推進				
第４次総合計画におけるこの施策の目的	産業観光を推進するとともに、まちなか観光やスポーツ観光など新たな観光分野を展開する。				
担当部課	部	産業振興部	課等	商業観光課	作成者 師岡　竜也

●施策の実施内容（DO）

２ 施策指標の達成状況

＊第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

	施策指標名	単位	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	28年度 実績値	28年度 達成率	29年度 目標値	30年度 目標値
①	観光客数	人	465,700	482,500	470,000	476,100	101.3%	470,000	470,000
	指標説明	市内の公園や文化施設などの観光資源を有効に活用し、新たな観光分野への展開も進め観光振興を図る。							
②							#DIV/0!		
	指標説明								
③							#DIV/0!		
	指標説明								

３ 施策全体にかかる合計コストの推移

＊項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示　　単位：千円

	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
直接事業費	37,337	42,631	51,366	37,960
人件費	13,120	10,720	12,720	12,720
合計コスト	50,457	53,351	64,086	50,680

●施策の評価（CHECK）

４ 施策の現状評価

＊28年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

岡谷太鼓祭りなど各種イベントを実施し観光客の誘客を図った。鶴峯のつつじ祭り、横河川の桜祭りと白鳥のツアーも定着してきており、市内の観光資源の活用を図った。
さらに、岡谷市観光協会との協働により市内外事業者との連携を図っている。

＊岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	中心市街地にコンパクトに施設が集中しており、まちなか観光に取り組みやすい。また、シルク関係や製造業の歴史があり産業観光の推進が期待できる。
岡谷市の弱み	宿泊や温泉施設が少なく、滞在型観光の誘致が難しい。また、観光の歴史が浅く、おもてなしの風土が十分育っていない。

５ 今後の外部環境の変化

＊29年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	新たな観光分野として商業とも連携したまちなか観光への期待が大きい。産業観光や県内のシルク連携など岡谷市独自の観光分野が展開できる。
不利に働くもの	諏訪地方観光連盟を中心とした６市町村の連携・協力が課題となっている。

●改善の内容（ACTION）／次年度の計画（PLAN）

6 平成30年度　施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

＊優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
＊見直しを行う分野　　＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	中心市街地の文化施設等を活かしたまちなか観光は、商業との連携により大きな経済効果が期待でき、市民や観光関連企業の期待も大きいため優先的に取り組んでいく。また、産業観光の推進は諏訪地方だけでなく、塩尻市や辰野町とも協力しツアー実施に向けた検討を進める。
見直しを行う分野	太鼓祭りやうなぎ祭りなど地域独自の祭りを、地域住民や関係団体による自主的な運営がされるよう見直しを図っていく。また、観光案内について観光サポーターなど市民ボランティアの活用を図っていく。

●30年度の優先度

＊方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付ける。

直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標			直接事業費	人件費	妥当性	方向性	優先度
					指標名	単位	26年度	26年度	26年度			
							27年度	27年度	27年度			
							28年度	28年度	28年度			
							29年度	29年度	29年度			
1		一般	その他	小鳥バス事業	参加者数	人	373	3,136	320	高い	継続して実施	A：拡大
							413	3,138	320			
							410	3,534	320			
							400	3,577	320			
2		公共施設	あり	太鼓道場管理事業	施設稼働率	%	20.3	3,964	560	標準	継続して実施	B：現状維持
							19.2	4,643	560			
							20.1	4,213	560			
							21.0	4,790	560			
3		一般	その他	観光推進事業	情報発信件数	件	72,000	29,318	640	高い	継続して実施	A：拡大
							75,000	26,844	640			
							77,000	34,733	640			
							77,200	28,683	640			
4		内部	その他	ブランド推進事業	岡谷ブランドブックアクションプラン取組件数	件	11	919	11,600	―	継続して実施	B：現状維持
							13	8,006	9,200			
							14	8,886	11,200			
							16	910	11,200			
5												
6												
7												
8												
9												
10												